

覆土等が実施された地域におけるリスク管理の考え方

- ・多数の住民が生活する地域においてダイオキシン類土壤汚染対策を行う場合には、掘削による手法がリスクを生ずる可能性がある。覆土等による封じ込め対策は、適切なリスク管理を行うことにより、汚染の浄化と同等な安全性が確保できる対策である。
- ・そのためのリスク管理の考え方と対応の例として、下記の事項が考えられる。
- ・なお、都・区は、継続的なリスク管理が確実に実行されるよう、土地管理者を適切に指導し、三者が適切な役割分担のもとに連携・協力することが必要である。

考え方	必要な対応の例	役割分担
既存・転入住民の不安を解消	汚染・対策状況に関する情報提供	管理者
	土を掘り返さない等の注意事項を表示	管理者
	環境モニタリング結果等の情報提供	管理者・都
	管理状況の情報提供	管理者
汚染土壤の露出・飛散を防止	目視による巡回点検	管理者
	地域内大気モニタリング	管理者
	設備修繕等に伴う土地掘削時の事前届出・協議	管理者・都・区
	非常災害時の応急対策等	管理者・都・区
汚染土壤の他所への拡散を防止	汚染土壤をできるだけ掘削しない工法を採用	管理者
	地域周辺環境大気モニタリング	都